

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害対策として、夜間是不安であり、年1回2回の総合訓練にとどまっている。	スプリンクラーを設置し、その状況に合った、昼夜を想定した避難訓練を含め、訓練回数を増やして一人ひとり避難方法を身につけます。	スプリンクラー設置、避難日中想定総合避難訓練、夜間想定総合避難訓練、月1回何等かの訓練をする。	12ヶ月
2	9	意思表示の困難な人の思いや意向の把握については、十分ではない。	家族と一緒に利用者の視点になって思いや意向を把握します。	ケースカンファレンスに本人、家族へ参加いただき、利用者の視点に立つて検討していきます。	12ヶ月
3	10	介護計画の短期目標が具体的に表現が不十分で、期間終了後に同じ目標がある。	短期目標は具体的に達成可能なことを取り上げ、達成された内容を新しい目標にかえる。	モニタリングを踏まえ、具体的に出来る事を目標にするよう、ケースカンファレンスで一人ひとり検討します。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。